

# Soku足紋mon

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から早10周年を迎え、被災地の復興の状況や防災上の教訓などが報道されています。そうした中2500人を超える行方不明者を未だに捜索する警察や消防、海上保安庁の尽力に深く感謝する共にご遺族の心中を察するに思い余るものがあります。その一方、身元が判明せず遺族のもとに帰れない54人のご遺体があることは心が痛みます。

警察の検視や身元確認は、災害や火災による損傷のためご遺体が悲惨な状態にあり、その活動は困難を極めたと聞きます。そうした中でご遺体の取り違えもあったとも報道されています。

身元確認が科学的方法であれば見誤ることはないのですが、発災直後に科学的方法を待たず、関係者の証言に基づく身体特徴、着衣などで判断したことによるものであろう。多数のご遺体が収容され混乱する中で“早く家族の許に”との心情に沿わんとしたことが誤認を招いたと推察するに難くありません。

ところで、身元確認の科学的方法について、元鑑識課の専門官が、指紋、DNA型、歯型の3方法について解説していました。いずれの方法も全国民の資料が完全に存在するとは言えず、指紋は警察が管理する犯罪歴のある方に限られる、DNA型は通常血縁親族の存在が必要、歯型は歯科医のカルテが必須などそれぞれの照合に隘路があると言います。そして個人情報であるもののプライバシーを最も侵害しない科学的方法として「足紋」の活用を提案しています。

足紋は足の裏にある皮膚文様で、指紋と同様に万人不同、終生不変のもので、生涯に1回、採取・保

## 特定非営利活動法人 全国足紋普及協会の 設立一周年に当たって



理事長 稲葉光彦  
常葉大学学事顧問・  
法学博士

管しておけば、災害や事故など思わぬ事態に遭遇しても身元確認には有効であると言います。指紋と異なり足紋自体が活用されている分野が皆無であることから、悪用の途がなくしかも偽造が困難であるとも説明しています。国民全員に強制することはできませんが、希望者には同意を得て採取と保管を公的機関で行うべきではないかという提言に賛同します。

さらに考えるに、虹彩や静脈、顔など生体認証は死体では活用できませんが、各機関が管理する個人識別可能な試料、例えば指掌紋であれば入国管理局、銀行ATM認証、施設セキュリティに管理された試料が現存します。DNA型は、医療機関や赤十字で管理されています。それらは目的に沿って厳重に管理されるため、利活用が極めて制約されるものになっていると聞きます。一旦急の事態の身元確認に限っては試料の活用を可能にする法整備を平時に進めておく必要があるのではないかと思います。

首都直下地震や南海トラフ地震では膨大な犠牲者が予想されています。昼間の時間帯では人の流動が激しくご遺体と被災の場所と関係付けできないし、身に着けた身分証類や身元に繋がる所持品、指輪・ピアスなどの装身具がその場にあるとは言い難い世の中になっています。

東日本大震災や熊本地震の発災直後、被災地に出没した“火事場泥棒”的横行が懸念されます。日本人の良心が失われていることを嘆いている暇はありません。警察の検視・身元確認業務がご遺族の心情に応えつつ確実かつ速やかに行われ、被災地の治安維持と復興に警察力が効率的に注力されることを強く願います。

(令和3年2月27日)



### 「足紋」シンボルマーク

「足紋」という言葉を初めて聞いた方も多いと思います。このシンボルマークは、?マークと足裏と足紋を表現するとともに、広く「足紋」の普及(採取)をお願いする意味からお辞儀をしているイメージも表現しています。また、「足紋」が身元確認に有効であることや足紋普及活動を世界で最初に取り組んだ

のが当法人であることから我が国の国旗「日の丸」を取り入れました。

当法人は、昨年2月27日設立総会を開きNPO法人を立ち上げました。「新型コロナウイルス」感染拡大に伴い活動が制限されました。状況を見守りながら普及活動を推進していきます。

## 「設立総会」開催結果

### 1:日時場所

令和2年2月27日、午後1時30分～3時30分  
東京都品川区南大井6-7-10三栄ビル

### 2:出席者

稲葉光彦、室勝弘、光眞章、手塚通広、富江重治、山本忠弘(6名)、稲葉光彦を議長に選任

### 3:審議事項

- (1) 第1号議案～本法人の設立について  
議長より、設立趣旨案を配布し、この趣旨をもとに法人を設立したい旨を諮つたところ、全員異議なくこれを承認した。
- (2) 第2号議案～本法人の定款について  
議長より、定款案を配布し、逐条審議したところ、全員異議なくこれを承認した。
- (3) 第3号議案～設立当初の役員について  
議長より、設立当初の役員の人選について諮り審議の結果、以下の通り、全

員異議なく承認した。

- 理事 稲葉光彦(理事長)、室勝弘(副理事長)、光眞章、手塚通広、山本忠弘
- 監事 富江重治
- (4) 第4号議案～設立当初の資産について  
議長より、設立当初の財産目録案を配布し、全員異議なくこれを承認した。
- (5) 第5号議案～事業計画及び活動予算について  
議長より、設立初年度及び翌年度の事業計画書及び活動予算案を配布し、詳細に審議したところ、全員異議なくこれを承認した。
- (6) 第6号議案～設立当初の入会金及び会費について  
議長より、入会金及び年会費について諮り、以下の通り、全員異議なくこれを承認した。

### ○入会金

正会員(個人なし、団体5千円)  
賛助会員(個人なし、団体5千円)

### ○年会費

正会員(個人5千円、団体1万円)  
賛助会員(個人3千円、団体5千円)

- (7) 第7号議案～確認書の確認について  
議長より、確認書案を配布し、本法人が特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び同法第12条第1項第3号の規定に該当することについて諮り、満場一致で確認した。
- (8) 第8号議案～法人設立確認申請について  
設立代表者を稲葉光彦、申請者を山本忠弘とすること等を諮り、全員異議なくこれを承認した。

### 4:議事録署名人の選任

光眞章、山本忠弘を選任し、全員異議なくこれを承認した。

## 「NPO法人」

令和2年4月6日付で東京都知事に対し「NPO法人」の認証申請を行い、同年5月22日付で認証されました。次いで6月1日付で東京法務局に対し「NPO法人」の登記申請を行いました。

## マスコミ報道状況

### ○新聞～令和2年8月30日(月)付、産経新聞

「防災の日」を前に首都圏の自治体に対して「足紋」の認知度調査を実施するとともに普及活動を推進と報道

### ○ラジオ～令和2年9月12日(土)、名古屋CBCラジオ

「北野誠ズバリサタデー」の生放送で「足紋」に関する光眞理事へのインタビューの内容を放送

## その他令和2年中の活動

○3月9日～(株)科学装備研究所(松本昭彦社長)を訪問し、資機材開発について検討(光眞理事、山本事務局長)

○6月2日～警察庁を訪問し、NPO法人設立と設立趣旨について説明したほか、6月9日警視庁を訪問し同様の説明を行った(光眞理事)

○8月下旬～「防災の日」に合わせて、東京、神奈川、埼玉、千葉の4都県67自治体に対して「足紋」の認知度などについてのアンケート調査を実施(神奈川、埼玉、千葉の各県警察本部にもアンケート資料を送付した)

○11月11日～東京都東久留米市の「市民大学」において講義、「足紋」の利活用にも触れる(光眞理事)

○11月17日～シャチハタ(株)を訪問し、足紋採取キットの開発について検討(光眞理事、山本事務局長)

## 会員・賛助会員募集

「全国足紋普及協会」は“無縁仏”がなくなる社会を創出することが目的です。「足紋」の普及活動について関心のある方はお気軽にご相談ください。

### ◆事業の種類

- ・足紋に関する理解を広く周知する広報、宣伝事業
- ・地域や自治体、防災団体等での講習会や採取会の開催による普及啓発事業
- ・足紋に関する調査研究事業
- ・足紋を採取する機器・資材及び足紋の管理システムの開発研究事業
- ・その他目的を達成するために必要な事業

### ◆入会金及び年会費

- ・入会金 会員 (個人:なし、団体:5,000円)  
賛助会員(個人:なし、団体:5,000円)
- ・年会費 会員 (個人:5,000円、団体:10,000円)  
賛助会員(個人:1口3,000円、団体:1口5,000円)1口以上

### ◆現在の会員・賛助会員数

会員～18(団体1、個人17)・賛助会員～29(個人29)

### 事務局 から

「全国足紋普及協会」を立ち上げて、本格的な普及活動の準備に入りましたが、折悪しく新型コロナウィルスの拡大に伴い、「3密」を回避することが求められたため、採国会、講演会などの活動ができないでいます。それでも、当協会には設立趣旨に賛同する50人近くの会員を擁することになり、NPO法人としての体裁が整いつつあります。

令和3年3月には東日本大震災10周年を迎えます。これを機に、教訓を残した身元確認に利活用する「足紋」の知名度をより一層高めて普及活動に取り組んでまいります。

会員の皆様と「足紋」に関する知識の涵養を図りながら着実に活動を進めたいと念じていますので、よろしくお願いいたします。



〈発行〉

特定非営利活動法人 全国足紋普及協会

〒140-0013 東京都品川区南大井6-7-10 三栄ビル

電話 03-3298-2300 FAX 03-5763-5531

HP <https://www.sokumon.com>

E-mail [jimukyoku@sokumon.com](mailto:jimukyoku@sokumon.com)